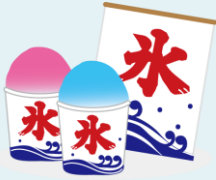
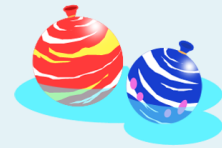




しおかせだより



～やわらぎ納涼祭～



夏の恒例行事である「やわらぎ納涼祭」を7月20日（土）にご利用者様、ご家族様、地域の皆様をお招きして開催いたしました。

納涼祭は例年夕方から開催しておりましたが、今年は初の試みとしてお昼の開催となりました。例年と変わらないくらい活気に満ちあふれ賑わいました。



開催時刻が近づいてくると館内にはお囃子の BGM が流れ、司会担当の職員は甚平と浴衣、他の職員もハッピーと豆絞りでお祭り感を演出しました。

昨年に引き続き、「米子がいな太鼓保存会」様より小学2年生～6年生で構成される響子供連の皆様をゲストに迎えて4曲披露していただきました。子供さんのかわいかけ声からは想像もつかないほどの迫力あるパフォーマンスに入所者の皆さんは大変喜ばれ、拍手喝采で涙を流される方もおられました。

カラオケ大会ではフロア対抗でそれぞれこの日の為に練習してきた成果を披露され、盛り上げて下さいました。今回は施設長、看護師長、介護長が審査員となり素晴らしい歌声を披露された方へそれぞれの賞の贈呈もありました。

そして祭りの最後は恒例の参加者の皆様でやぐらを囲んで職員の生歌に合わせて「やわらぎ音頭」を踊り、納涼祭を締めくくりました。

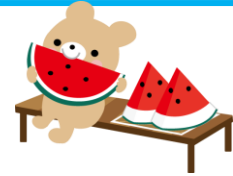
その後、ボリューム満点の納涼祭特別弁当が配られ、屋台ではかき氷やジュース、大栄産のあま～いスイカも用意され、皆様大満足のご様子でした。ご家族様と祭りを振り返りながら話に花を咲かせつつゆっくと食事を楽しまれる様子も見られました。

今年も皆様と一緒に素敵な夏のひとときを過ごすことが出来ました。ありがとうございました。





～食中毒研修～



6月13日、当施設の管理栄養士による食中毒の勉強会を行いました。

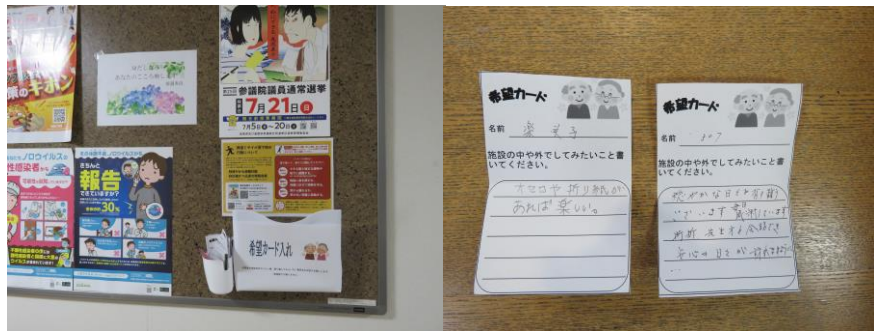
今回実施した食中毒研修では鳥取県西部で起こったソラニン、ノロウイルスの事例を中心に食中毒の知識と予防への対応についての研修でした。

食中毒は年間を通じて発生していますが、特に夏場は気温も高く、食中毒菌の増殖しやすい環境になり、注意が必要な時期になります。

食中毒予防の三原則である、①つけない②増やさない③やっつけるをしっかりと守り、安全で安心して召し上がっていただけるお食事の提供に努めていきたいと思っております。



～希望カードBOXを設置しました～



5月より、新しい取り組みとして「希望カードBOX」を各階掲示板に設置しました。ご利用者様・ご家族様の希望・要望を業務に活かしていきたいと思っておりますので是非ご利用ください！

花の苗植えをしました！



毎日水やりしています♪

～あじさいの会～



6月21日に福米西公民館が主催されている『あじさいの会』に参加させていただきました。今回は入所職員3名で企画し、参加者は地域の方13名、民生委員4名、やわらぎ職員3名の総勢20名となりました。

内容はゲームを3種類用意しました。

一つ目のゲームとして「ジャンプでシュートゲーム」を行いました。

二人一組になりバスタオルを広げ、バスタオルの上にぬいぐるみを3個のせてタオルの両端を二人で持ちカゴに向かって入れるゲームです。二人の息が合わずなかなかカゴに入らないご夫婦がケンカになってしまいヒヤヒヤする場面もありました。

次に『うちわ運びゲーム』を行いました。

2チーム一列になりうちわにお手玉や風船を乗せリレーで運ぶゲームです。最高齢98歳の方も落とすことなく上手に運んでおられました。

最後に『足で輪投げゲーム』です。

椅子に座り足に引っかけた輪を的に蹴るゲームですがなかなか難しく、そこで手でもOKということにしました。一つ目のゲームでケンカされたご夫婦もダンナ様の活躍に奥様ご満悦で仲直りされ一安心。

雨天の為参加者が少なく、途中で大雨警報が出てしまい時間を早めに切り上げるハプニングもありましたが、ゲームの後茶話会も行い、地域の方々と楽しい時間を過ごすことが出来ました。



～看護師の制服をリニューアルしました～



6月より、水色だった看護師の制服を気分一新オレンジ色にリニューアルしました！

オレンジはやわらぎのシンボルカラーの一つでもあり、より一層優しい看護を提供できるよう努めて参りますので宜しくお願いします。



～釣り～



6月19日に皆生漁港にて恒例の釣りレクリエーションを行ないました。

好天に恵まれ3名の利用者様が釣りを楽しまれました。

釣り竿を構えた途端に表情が変わり真剣な眼差しで海面を釣り糸の先を見つめる姿が印象的でした。

釣果はキス、エノハ、変わったものではバイ貝もありました。

釣り上げた際の利用者様の笑顔がとても素敵でした。



～買い物ツアー～

6月20日に100円ショップへ利用者様2名と買い物ツアーに出かけてきました。

店内を見て回りながら「これも100円かあ」などと驚きながら商品の一つ一つ手に取り、楽しまれながらも選んでおられました。

家におられる旦那様の為にコップ、家族に手紙を書く為に便箋を多量に購入されたりと楽しい雰囲気の中で思い思いの物を購入され、やわらぎに戻ってからは他の利用者様にも店内の様子を詳しく説明される姿もありました。



～救急蘇生法を学びました～

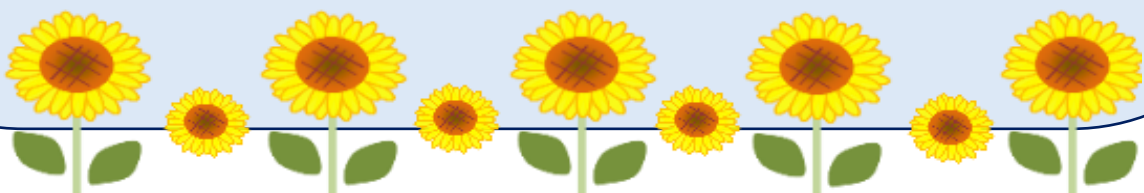
7月10日に鳥取県西部消防局の岩田様を講師に招き、救急講習を行いました。講習会では、AED（自動体外式除細動器）の操作方法や心臓マッサージの仕方など実践を交えながら救急救命について学びました。質疑応答では、雨に濡れた時のAEDの使用や貴金属の扱い方など活発な意見交換を行いました。今後どのような場面に遭遇しても、迅速的確な対応ができるようにしていきたいと思っております。



～防災訓練を行いました～



7月25日に当施設で防災訓練を実施しました。やわらぎでは、火災・水害・地震などいつ発生するかわからない災害に備え、年2回施設全体での防災訓練を実施しております。今年度1回目は米子消防署員の方にご協力いただき、日中火災を想定した訓練を実施しました。訓練では火災報知器が作動し、パネルにて出火場所の確認を行い、職員数名で初期消火を行います。その後、館内放送にて避難を呼びかけ、避難誘導の実施、残存者確認を行い災害本部まで報告するという流れで行いました。訓練終了後は、水消火器を使った消火訓練も行い、消火器の正しい使用方法についてご指導を受けました。訓練終了後、米子消防署員の方から避難時における「自助・共助・公助」の考え方を説明いただき、日頃からイメージトレーニングを行い、一人一人が迅速・的確な行動をとれるようにご指導をいただきました。今後もご利用者の安全確保、災害に強い安心・安全な施設運営に努めてまいります。





～七夕交流会～



7月5日福米保育園の園児さんをお招きして七夕交流会を開催いたしました。園児の皆さんは、とても元気がよくおそろいのハッピーを着て歌や踊りを披露してくださいました。

利用者の皆さんも、踊りを観たり園児と一緒に笹に飾りつけをされとても楽しい時間を過ごされました。

短い時間ではありましたが、皆さんの笑顔と元気が印象的な楽しいひと時を過ごすことができました。

福米保育園の皆さんありがとうございました。



今後の行事予定

- | | |
|--------|-----------|
| 8月 8日 | 通所手作りおやつ |
| 8月16日 | ソフトクリーム喫茶 |
| 9月21日 | 敬老会 |
| 10月12日 | 洋風喫茶 |



編集後記

今年も猛暑となりました。ニュースでは熱中症の話題を見ない日は無いほどです。水分補給、体調管理を心がけ、この夏を乗り切りましょう。そして、また元気に次号をお読みいただければ幸いです。(Y)

しおかぜだより 49号 (2019年 夏号)

2019.8月発刊

医療法人同愛会

介護老人保健施設やわらぎ

〒683-0801 鳥取県米子市新開 4-11-13

TEL (0859)31-1000

FAX (0859)31-1003

H P <http://www.douaikai.net/>

E-mail yawaragi@douaikai.net

以下の QR コードから携帯でもご覧頂けます。



【初回発刊日】1996年8月